

大滝ダムの防災対策/洪水の調節

大滝ダムは、伊勢湾台風時の降雨量と同等の雨が降っても、紀の川が氾濫しないように計画しています。

現時点では下流の河道の整備状況にあわせて洪水時の下流に流れる水量を調節し、洪水被害の軽減を行い治水安全度の向上を図っています。

避難時の持ち物（一次非常持出し品）チェックリスト

家族構成に応じた量を非常用袋に入れて、準備しましょう。

準備が出来たものから にチェックを入れてください。



食料品類

- 飲料水(1L/人)
- 非常食

医療品類

- 救急セット(包帯・消毒薬等)
- 常備薬・持病薬
- アルコール除菌液
- マスク(多め)

貴重品類

- 現金(お札と小銭)
- 身分証明書の写し
- 健康保険証の写し
- 預金通帳の写し
- 印鑑
- スマートフォン/携帯電話
- モバイルバッテリー

日用品類

- 防災マップ
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- ライター・ロウソク
- ビニールシート
- ホイッスル
- タオル(多め)
- 多機能ナイフ
- 筆記用具・メモ帳
- ロープ・ガムテープ・軍手
- 携帯トイレ
- ティッシュ・ウェットティッシュ
- ポリ袋(多め)
- カイロ・保冷剤

衣類

- 着替え(下着等含)・雨具

その他()

非常用袋はすぐ持ち出せる場所へ

家族で共有しよう 避難場所の確認

避難場所 ()

自宅から避難場所まで ()メートル

いざという時に役立つ 災害用伝言ダイヤル

無事であることを伝言で録音したいときは、

伝言録音 0771+1 + Aさんの自宅の電話番号

家族、親戚、友人、知人の伝言を聞きたい時は、

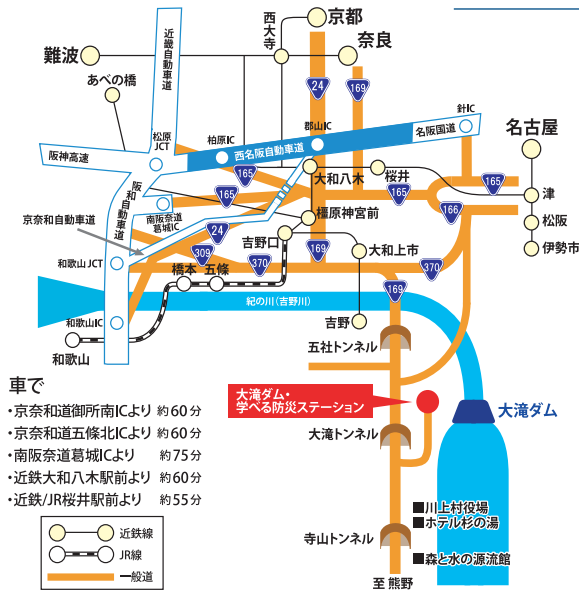
伝言再生 0771+2 + Aさんの自宅の電話番号

○171を入力した後、音声ガイダンスに沿って、各番号を入力してください。

大滝ダム建設の経緯

大滝ダムは、伊勢湾台風(昭和34年9月26日潮岬に上陸)による紀の川の大洪水をきっかけに、紀の川流域の人々の暮らしや財産を守るとともに、豊かな水と水力発電による電力を生み出すために造られました。大滝ダムは、紀の川の上流域である吉野郡川上村に位置し、下流の奈良県、和歌山県に住む180万人の暮らしを守ります。

アクセス



車で

- ・京奈和道御所南ICより 約60分
- ・京奈和道五條北ICより 約60分
- ・南阪奈道葛城ICより 約75分
- ・近鉄大和八木駅前より 約60分
- ・近鉄/JR桜井駅前より 約55分

お問合せ

大滝ダム・学べる防災ステーション

TEL (0746)53-2372 / FAX (0746)53-2373

〒639-3543 奈良県吉野郡川上村大滝962-1



入館料/無料(前日までの事前予約制)

休館日/水曜日・冬期(12月21日～翌年2月末日)・その他当館が定める日

○開館時間は変動いたしますので、注意事項と併せて右上のQRコードから、予めご確認ください。

国土交通省 近畿地方整備局
紀の川ダム統合管理事務所

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681
TEL 0747-25-3013 / FAX 0747-25-4403



紀の川ダム統合管理事務所ホームページ

紀の川ダム [検索](#)

大滝ダム

学べる防災ステーション

manaberu bousai station



集中豪雨
渇水
洪水
台風

治水 利水
水力発電
河川環境の保護



★ エントランスホール

防災ステーションエントランス。各種パンフレットはこちらにあります。



C 「ダム」の役割を学ぶ(大滝ダム劇場)

「防災」と「大滝ダムのしくみ」について、映像と模型でわかりやすく紹介します。



F 「水源地川上村」を学ぶ

豊かな自然と文化、吉野杉の産地でもある。水源地川上村を学ぶコーナーです。



A 「水と人類の歴史」を学ぶ(トンネルゾーン)

人類と水の関わり合いを世界と日本の歴史から学ぶコーナーです。



D 「雨」を学ぶ(豪雨体験室)

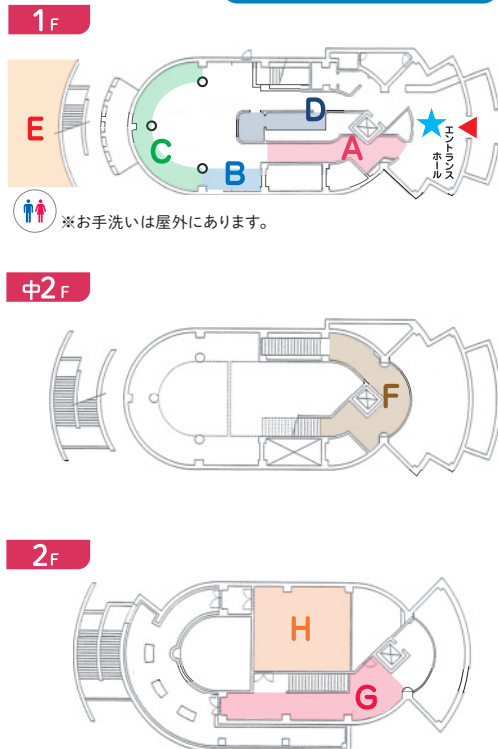
過去に起こった大雨を再現し、集中豪雨の恐ろしさや大滝ダムの役割について学ぶコーナーです。



G 「大滝ダムの技術」を学ぶ

大滝ダムの放流設備の役割や建設時の工程について、模型やスタンプを使って学ぶコーナーです。

パビリオン見取図



※お手洗いは屋外にあります。



B 「ダムと人類の歴史」を学ぶ

ダムなどの施設が、人類の歴史と共にどのように変遷してきたのかを学ぶコーナーです。



E 見晴らし広場

ダムを間近に感じながら、お弁当を食べることができる、開放的な人工芝の広場です。



H 多目的ルーム

プロジェクターが設置された多目的のルーム。団体利用やイベント等で活用されます。

大滝ダム・学べる防災ステーション

『ダム見学新聞』コンクール

作品募集中

学べる防災ステーションでは、子供たちを対象に大滝ダムで「見たこと、学んだこと、感じたこと」をまとめた「ダム見学新聞」の作品を募集しています。



過去の優秀作品

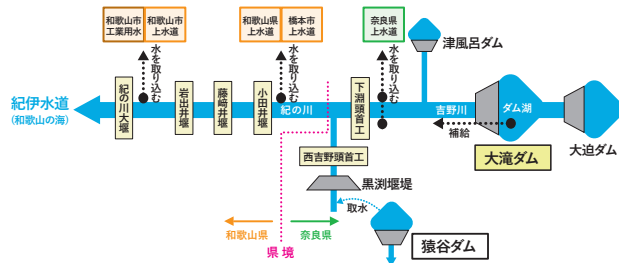


表彰式の様子

※応募に関するお問い合わせは学べる防災ステーションまで

大滝ダムの利水計画

大滝ダムは、奈良県、和歌山県、和歌山市、橋本市に水道用水、和歌山市に工業用水の供給をしています。



大滝ダムサイト 全体のご案内



黒部ダムでも使用された建設時のモニュメント



湖名碑

地元「おおたき」と「源流吉野川」への不変なる畏敬の念から「龍神」の文字を用い名付けられました。



大滝ダム管理支所

ダムカードはこちら
配布時間 9時 - 17時
☎(0746)53-2601



おおたき龍神湖

日本有数の多雨地帯 紀の川(吉野川)の水源 大台ヶ原方面

駐車場

クリーンなエネルギーの創出を行います



水力発電所(関西電力)



ダムの空みち

ダムの堤頂部。道幅が広く、雄大な眺めが楽しめます。



ダムの中みち

タイミングによって放流の凄まじさを間近で見ることができます。

※放流を行っていない場合もあります。



学べる防災ステーション

ダムと防災について学べるパビリオン



お手洗い
駐車場にあります

ダムカード入れ



クレストゲート
非常用放流設備



カスケード
計画水位維持放流設備

大滝ダムの放流設備



コンジョクトゲート
常用放流設備



利水放流設備

左上と右下の点線に沿って切り込みをいれ、お使いください。